

第2号様式（第7条関係）

附属機関等会議録

会議の名称	第2回長南町まちづくり委員会
開催日時	令和7年9月18日（木） 13時30分から15時00分まで
開催場所	長南町役場庁舎2階 第1会議室
議長氏名	西野 秀樹
出席委員	別紙のとおり
欠席委員	唐鎌委員、川崎委員、中橋委員、鈴木委員、内山委員、今井委員
会議次第	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議題 (1) 長南町第5次総合計画後期基本計画（素案） について (2) その他 4. 閉会
会議資料の名称	①会議次第 ②委員名簿 ③座席表 ④策定スケジュール ⑤長南町第5次総合計画後期基本計画（案）
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	
説明者の職・氏名	課長補佐：荒井和紀 主事：在原彩花
事務局職員職・氏名	企画財政課 課長：江澤卓哉 課長補佐：荒井和紀 主任主事：佐久間俊介主事：在原彩花
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

1. 開 会

事務局佐久間：それでは定刻となりましたので、只今より令和7年度第2回長南町まちづくり委員会を開会させていただきます。本日は、公私とも大変お忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。会議に入る前に配布資料の確認をさせていただきます。

- ①会議次第
- ②委員名簿
- ③座席表
- ④策定スケジュール
- ⑤長南町第5次総合計画後期基本計画（素案
不足等ございませんでしょうか
また、本日の会議につきましては、委員会設置条例第5条第2項の規定により、出席者が委員の過半数に達しており、会議は成立しておりますことをご報告いたします。

2. 会長あいさつ

事務局佐久間：それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

次第の2会長あいさつになります。西野会長お願いいたします。

西野会長：本日の議題は、長南町第5次総合計画後期基本計画（素案）についてとなります。この後、事務局より丁寧なご説明があると思いますので、より良い長南町になるよう委員の皆様には忌憚のないご意見をいただきたいと存じます。甚だ整いませんが挨拶とさせていただきます。

事務局佐久間：それでは、会議次第3の会議案件に進めさせていただきます。長南町まちづくり委員会設置条例第5条により会長が議長となります。西野会長よろしくお願いします。

議題（1）長南町第5次総合計画後期基本計画（素案）について

西野会長：早速ですが次第のとおり進めさせていただきます。議題（1）長南町第5次総合計画後期基本計画（素案）について事務局より説明をお願いいたします。

事務局在原：アンケート調査、ワークショップ、策定員会、策定会議の反映状況について説明

荒井補佐：長南町第5次総合計画後期基本計画（素案）を用いて説明

西野会長：それでは、只今の説明に対しご意見、ご質問等はございますか

森川委員：28頁の達成状況の検証の中の町ホームページアクセス数がR6年度の実績が載っていないのはなぜか、また、長南町の公式LINEで様々な情報が送られてきますが、ホームページ以外にもLINEの登録者数や既読件数についても掲載することはできないのか

事務局佐久間：ホームページアクセス数につきましては、令和元年度の実績につきましてはアナリティクスというサイトよりアクセス件数を把握しておりましたが、そちらのサイトでの検索ができなくなってしまったため、他の方法での検索方法を検討しております。またLINEに関しても町の情報発信手段としては非常に重要な手段となっております。通常の

LINE とは若干違うため、既読件数の把握などについてはこの場ではお答えできませんが、担当と協議しながら掲載する方向で進めさせていただきたいと考えております。

森川委員：情報を流すだけではなく、どれだけの方に利用されているのかを把握していかないといけないと思いますので検討していただければと思います。また昔のホームページだとカウンターがありましたが、今はなくなってしまったのですか

江澤課長：本町のホームページのアクセス数の件については、先ほど説明させていただきましたが、町が使っているシステムだと現在は従来と同じやり方ではアクセス数を検索できなくなっています。また、リアルタイムでの集計については、現在の町のホームページにはそのような機能はありませんが、実際に導入している団体などについても調査させていただければと考えております。

森川委員：長柄町の議会を見に行った時に聞いた話ですが、長柄町は長南町とほぼ同じくらいの人口になると思いますが、長柄町では老老世帯が約500世帯、老人の単身世帯が約700世帯、その中で認知症が400人程で治療されているのが約200名ということです。おそらく長南町も同じくらいいるのかなと感じたのですが、計画に老老介護や認知症の対策が記載されておりませんので記載するべきなのではと思います。

江澤課長：老人の単身世帯や認知症については、町としても重要な課題と考えておりますので計画の83頁に記載させていただいております。老老世帯についてはお話しidadいたように、本町は長柄町とほぼ同じ人口であることから同じくらいの対象世帯数が考えられ、重要で

あると考えますので本計画においても記載する方向で担当課と調整させていただきます。

森川委員：まちづくり計画図という素晴らしいものができたのに配布されておりませんが、後期基本計画とどうつなげていくのか

江澤課長：まちづくり計画図につきましては、公表することを前提に作業を進めさせていただきましたが、まちづくり計画図に主要事業として記載されております内容について再度検討が必要な状況となっておりますので、現状まだ公表できていない状況となっております。今後の予定といたしましては、現在策定中の後期基本計画策定後にそちらの内容と整合の取れたもので皆様に公表できればと考えております。

森川委員：108 頁に記載のデマンドタクシーの運行回数について、8,505 回からの目標値が 9,000 回なので利用拡大になると思いますが、具体的な施策内容が記載されていないようですがどのようにお考えですか

江澤課長：現状 108 頁については、策定途中になるため具体的な内容は記載されておりませんが、デマンドタクシーの運行回数増加に向けた施策としては 55 頁「公共交通網の利便性向上」で記載させていただいております。前期基本計画ではデマンド乗り合いタクシーの運行と記載し本格運行開始という内容でしたが、後期基本計画ではデマンド乗り合いタクシーの利便性向上と変更し、デマンド乗り合いタクシーの充実、利便性向上についてと記載させていただいております。

森川委員：路線バスの廃止などに伴い、町内の交通空白地域は増えておりますので、そのような内容も記載していただければと考えております。

西野会長：デマンドタクシーに関しては、多くの方が利用されておりますが町内のみのため不満を抱いている人もいると思います。他の公共交通機関との関係で難しいことは十分わかっておりますが、そのような現状を踏まえた中で利用者にとって利用しやすいものにしていくといった内容を記載していただければと思います。

小川委員：67 頁の観光の振興について主な事業が複数記載されておりますが、観光資源の魅力発信が重点的取り組となっておりません。どんなに良い観光資源があっても知っていただけなれば意味がありません。これは観光に限った話ではありません。アンケート調査では観光について満足度が高いとなっておりますが、これはあくまで町民を対象にしているものになります。長南町を知らない人に長南町を知っていただく事が非常に重要と考えております。まず交流人口を増やし、定住、移住に繋げていく。現状ホームページと LINE があると思いますが、これらは町民、もしくは長南町を知った人が利用していると思います。この前の段階の長南町を知っていただくために SNS 等での情報発信をしていただきたいと思います。農業であれば長南産米のお米を知ってもらう、また、長南町にはゴルフ場がたくさんある等インスタグラムやエックスを利用して若者世代に知ってもらう。DX を活用して魅力発信に力もいれていただければと思います。

西野会長：観光の部分で花火に関してはいつも記載されていない。歴史ある素晴らしい花火が計画の観光に記載されていない。その他にホタルについても記載されていない。先ほどの小川委員のお話でもあります

たが、まずは知っていただく事が大事。これらについては、後期基本計画に記載していただきたい。

江澤課長：花火については、積極的な観光 PR はできないということで記載しておりませんでした。本計画策定にあたり各担当課より施策については検討していただいております。花火が長南町の目玉イベントということは間違いないと思いますので、過去からの経緯ある中ではございますが、主要事業として考えるべき事業ですので、検討させていただければと思います。また、先ほどの小川委員からのご意見でもありましたが、観光や産業などの事業を行う中でまずは長南町を知っていただく事が重要ということで、知名度を上げるための施策については力を入れていく方向で検討させていただいております。

西野会長：花火大会については、長南町は駐車場の確保が難しいことから積極的な宣伝ができないというお話があることは知っておりますが、掲載できない理由は今も変わらないのですか

江澤課長：大きな理由としては、そちらになりますが、もう一つの理由としては、圏央道の開通により昔のような大きな花火が上げられなくなつたということも考えられます。また、花火大会実行委員会の検討内容として、過去からの駐車場問題については、PR をし大人数を呼んで開催するのであれば駐車場の確保を行い、しっかりとした安全対策をした中で開催しなければいけないという意見も出ております。もちろんそのような対策をとったの開催を進めていくのですが、現状確定していない部分も多いため、十分検討した中で掲載させていただければと考えております。

小川委員：警察より PR 等は控えてくださいという話がかなり昔にあったそうです。それは歩行者の安全面を考慮してということで、町中もたくさん車が来ますのでそれらの対策ができるのであれば広告しないでほしいと言われたそうです。それでも口コミ等で来場者が増えてきた中で、観覧席の問題、駐車場の問題がでてきた。昨今、警察からの指摘を一つずつ潰していく、長南町としては一番大きな行事ですからもっと大々的にアピールするべきではないかという意見を実行委員会でも出しております。例えば長南町の町中をすべて通行止めにして、駐車場を最近では工業団地にも借りておりますが、その他長福寿寺、笠森観音の駐車場も使ってバスを走らせるということで開催すれば安全面も確保できるのではという話も出ております。これだけ立派な花火大会ですから今後も町外からもたくさんの人々に来ていただき、長南町を知っていただき町の活性化に繋げていければと実行委員会でも話しており、産業振興課でも考えておりますし、警察とも協議を進めております。これらはすぐにはできず、長期計画になってしまいますが、検討させていただいておりますのでご報告いたします。

森川委員：今年の花火大会も天候が少し心配されましたが、とてもきれいな花火大会でした。会場で商工会長とお話しをしたら、打ち上げ場の裏山の地主と話の整理ができていないということで、私が所有者にお話しに行って理解していただいております。こうやって一つずつ解決していただければいいと思います。

西野会長：私は長南の花火、ホタル、美しい夜空は夜の三部作だと思います。写真でもいいので計画の中に入れていただければと思います。

小川委員：今年の花火大会は来場者数 35,000 人だったそうです。7,000 人の人口の町に 35,000 人が来るということで、現在は山の日に開催とい

うことで目にちをずらして祝日で人が集まりやすくなっています。広告なしで 35,000 人集まるということになりますので、広告ができればもっと多くの人に来ていただき長南町にとってはとてもいいことだと思いますので、将来的にはそこを目指していく事がいいと思います。

酒田委員：62 頁の指標の営農組合数、新規就農者数ですが、私が新規就農して 3 年たった感想としてお米でスタートしていくのはすごく難しいと思う。今後農業者人口はさらに減少していくと言われている中で、13 頁にも記載されておりますが、経営耕地面積も減少している。このような中で各営農組合でも人手不足で困っているので営農組合を増やすことも難しいと思う。このような状況で一番必要なのは担い手として営農組合の従業員としてやっていく事が大切だと思う。

荒井補佐：現状 8 組合が生産法人として登録されています。各営農組合としてはあまり大きくしすぎてもという中で収支面からも 30ha から 50ha の規模が妥当じゃないのかと考えております。農業者は減少傾向にあり、担い手もなかなかいない状況で地域おこし協力隊で新規就農していただいている方もいらっしゃいます。米は時期的なものなので田植えや稲刈りの時期に期間的に雇用ができる体制が整えられればいいのかなと考えております。また、組合数につきましてですが、農地と地域を考えるということで、昨年地域計画を策定しておりますのでその中で進めていかなければと思います。

井手上委員：68 頁の移住定住関係で現状と課題で記載されております内容が抽象的になるのですが、具体的事業は決まっていないのですか

事務局佐久間：69 頁の主要施策に記載しております。

井手上委員：指標について目標値はどのように決めたのですか？先ほど當農組合数のお話がありましたが、當農組合数は増えた方が良いのですか

江澤課長：目標値については各担当課より提出いただいたものとなっておりまして、當農組合数については産業振興課より提出いただいた内容で記載しております。頂いたご意見等を踏まえ、内容については修正することもあります。

井手上委員：主な事業については具体的なものに変更になるのですか

江澤課長：こちらの計画は5ヵ年の基本計画になりますので、この下位にある3ヵ年実施計画の中で具体的な事業名や事業の詳細を記載させていただきます。

吉野委員：住民を対象としたアンケート調査の結果で20頁に記載されている住みにくい理由としてあげられていることについては、計画の中でその対策は記載されているのですか

江澤課長：住みにくいと感じる理由として最も多い買い物に不便について1つ例を挙げるとすると55頁のデマンドタクシーの運行利便性向上を目指し検討していくと記載させていただいております。その他アンケート調査の結果に対する施策については出来る限り計画に反映する方向で進めております。

西野会長：57頁の住環境の整備の住民評価で5つの項目がありますが、その中の笠森霊園の整備が重要改善項目に入っています。こちらについては前期基本計画では重要度が低い位置になっております。今回重

要度が高くなつたことで重要改善項目になつてゐるが笠森靈園の整備について計画になにも記載されていなのはなぜですか

ランドレイン櫻:CS分析につきましては、住民を対象に行ったアンケート調査結果をクロス分析した結果となつております。その結果重要度が低く満足度が高いと感じている人が多い項目が重要改善項目となつております。

西野会長：笠森靈園は町民を対象に作られたものではなく、利用者の多くは町外の方になる。8,000から9,000の区画に対し町民は200くらいだと思う。町民の方の多くは各地域にお墓があるため町民を対象としたアンケートで重要と考えていることがあまり想定できない。

江澤課長：今回の結果で重要改善項目となつてゐる笠森靈園の整備について計画に具体的な記載がない件ですが、アンケート調査結果の全てが計画に反映されているわけではありません。会長のご意見のとおり利用者の多くが町外の方であること等も踏まえ、計画に記載するかは再度検討させていただきます。

西野会長：長南町のガスはかなり安いが、記載内容がつまらない。睦沢町でガスをうまく活用して、災害時のお風呂などガスを有効活用している。長南町も安いガスがあるので有効活用するような記載があるべきではないか。今後直売所の建設をするのであればガスを活用すると思いますし、計画にもガスを活かす記載をしてもらいたい。

江澤課長：ご意見のとおりガスの有効活用の観点からすると少し足りない部分があると思いますので、こちらの記載内容については考えさせていただきます。

議題（2）その他について

西野会長：それでは、議題（2）その他になりますが事務局より何かございま
すでしょうか

事務局佐久間：その他といたしまして、今後のスケジュールについてご説明いたし
ます。本日の会議がスケジュール表8番の第2回まちづくり委員会
になりますが、本日頂いた意見等を踏まえ修正作業を行い、さらに
内部での会議を行う中で11月7日に開催いたします第3回まち
づくり委員会では案としてお示しさせていただく予定でございま
す。その後パブリックコメントを実施し、11月末もしくは12月
上旬に開催を予定しております、第4回目まちづくり委員会で答申
をいただければと考えております。

西野会長：それでは、本日予定された議題については、終了しました。これで
議長の任を解かせていただきます。皆様のご協力で、スムーズな議事
の進行ができましたことを感謝いたします。ありがとうございました。

4. 閉会

事務局佐久間：会長ありがとうございました。

以上で、令和7年度第2回長南町まちづくり委員会を、閉会いたしま
す。ご協力いただきありがとうございました。